



「名画と美しい調べのコラボ♪」



葦崎大村美術館では、1階企画展示室において、ヴァイオリニスト枝並千花さんらによるミニコンサートを開催しました。曲目はクライスラー作を中心にG線上のアリアなど10曲が演奏され、100名を超える参加者が澄んだメロディに耳を傾けました。限られた時間のなかでしたが、絵画と美しいヴァイオリンの音色の両方を楽しんでいました。

「男性も進んで介護を“やろうの会”」



市地域包括支援センターでは、“男性介護者のつどいINにらさき やろうの会”と題して料理教室などを開催。この“やろう”は野郎（男性）と（介護を）やろうをかけていて、女性に比べ、地域の人と交流する機会の少ない男性介護者の仲間作りやストレス発散の場をめざそうと名づけられました。

広報にらさきでは、市内で行われるさまざまな行事や、あなたの身の回りの話題を募集しています。広報は市ホームページでもご覧いただけます。

情報は郵送・メール・☎でお寄せください。

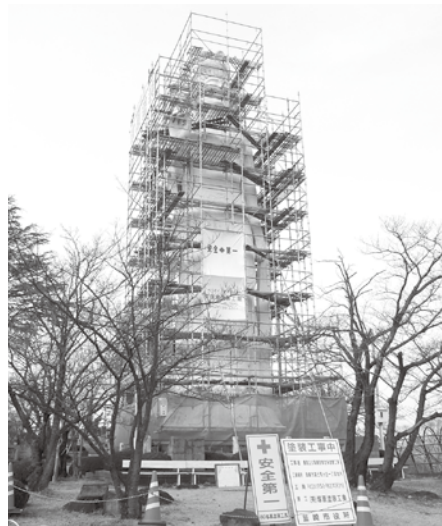
企画財政課企画推進担当

☎ 22-1111（内線356）

✉ koho@city.nirasaki.lg.jp



- 現在、七里岩台上の平和観音像の塗装塗り替え工事が行われています。2011年に建立50周年を迎えるのに合わせた化粧直しで3月末に完成予定です。この平和観音像は、1961（昭和36）年市民の平和と安全を祈願して建立されました。



「24年ぶりの化粧直しが進行中」

「災害への備え！」

上祖母石の第3班は市の自主防災モデル地区になっています。昨年に引き続き今年も、住民の防災への意識を高めようと、1月の寒い時期に災害初動訓練、救急救命訓練（写真）を実施しました。いざという時のためには、日ごろ訓練を行い備えることが大切です。



< 韮崎市市民栄誉賞 >

市民が誇りとする顕著な功績があったものに対し、韮崎市市民栄誉賞を贈り、その栄誉をたたえ表彰し、もって市民意識の高揚に資することを目的とします。

市民栄誉賞は、市民若しくは市内団体又は本市にゆかりの深い個人若しくは団体で、学術、芸術、スポーツその他の分野で活躍し、市民に夢と活力を与えるとともに、本市の名声を高めることに顕著な功績のあったものを市長が表彰するものとします。

今月の一押し NEWS !



喜びの声：とても名誉なことだと思っている。“サッカーのまちにらさき”でなければ私の市民栄誉賞はなかった。長い間ずっとやって来た、私の小さなこだわりが今回実を結んだと思う。みなさんにはとても感謝しています。

◆ 韮崎市市民栄誉賞第1号 ◆

横森 巧氏（穂坂町三ツ沢） 67歳

2月8日の選考会において、山梨学院大学附属高等学校のサッカー部監督として、第88回全国高等学校サッカー選手権大会に初出場、悲願であった同大会での全国制覇を果たし、韮崎市民はもとより山梨県民に大きな感動を与えたその功績により決定。2月16日韮崎市市民栄誉賞贈呈式及び市サッカー協会主催の祝賀会が東京エレクトロン韮崎文化ホールで行われ、横内市長が記念品の目録を贈呈しました。



市内保育園の活動 NEWS



「お茶の作法を学びましょう」

藤井保育園で、本格的な茶道のお手前の講習が行われました。これは在園児の保護者の方のご好意により行われ、お菓子を食べる作法から抹茶の飲み方、お茶を点てる様子まで、間近に見て学べる良い機会となりました。小さいながらも澄ました仕草で「お先に」「どうぞ」と中々さまになっていましたよ。

「バレンタインにエコ育を」



竜岡保育園では、バレンタインデーに合わせて、普段園のゴミを収集している業者の人にプレゼントを贈るイベントを企画。2月12日、年長園児32人が描いたメッセージ入りの絵を贈りました。この日は収集作業の様子も見学し、ゴミ減量に対する意識を高める機会にもなりました。